

1 モエン標準施工法

1-7 下地基準

モエンの施工法は、原則として下表の施工法を標準施工法とします。
 下表以外の工法で施工される場合は事前に最寄りの弊社営業所までお問い合わせください。
 なお、モエン標準施工法は下表の他、防水紙張り、胴縁下地組みなど、後記の条件を満たす場合とします。

工法	モジュール	胴縁方向	胴縁間隔	モエンの 張り方向	留付方法	モエンエクセラード			モエンS	モエンM・W		モエン パネル
						21・18mm	16mm		18mm	14mm		14mm
						455×1820 (※7)	455×1820 (※7)	455×3030	455×3030	455×3030	910×3030 1000×3030	910×2730・3030 1000×2730・3030
木造軸組工法 ・ 枠組壁工法	910 (3尺)	縦胴縁	455	横張り	金具 (横使い)	○	○	○	○	×	×	×
		横胴縁	500	縦張り	金具 (縦使い)	×	×	注 (※3)	×	×	×	×
		胴縁なし (※1)	455 下地間隔	横張り	通気金具	○	○	○	○	×	×	×
		胴縁なし (※1)	455 下地間隔	縦張り	縦張り 通気金具	×	×	注 (※3)	×	×	×	×
		縦胴縁	455	横張り	釘打ち	×	×	注 (※4)	注 (※4)	○	×	×
		横胴縁	500	縦張り	釘打ち	×	×	注 (※3・4)	×	○	○	○
		縦胴縁	455	縦張り	釘打ち	×	×	×	×	×	注 (※2・5)	注 (※2・5)
	1000 (メートル)	縦胴縁	500	横張り	金具 (メートル モジュール金具)	○	○	×	×	×	×	×
		縦胴縁	500	横張り	金具 (横使い)	×	×	○	○	×	×	×
		横胴縁	500	縦張り	金具 (縦使い)	×	×	注 (※3)	×	×	×	×
		胴縁なし (※1)	500 下地間隔	横張り	通気金具	注 (※8)	注 (※8)	○	○	×	×	×
		部分 受け材 (※9)	500	横張り	金具 (横使い)	○	○	—	—	×	×	×
		縦胴縁	500	横張り	釘打ち	×	×	注 (※4)	注 (※4)	○	×	×
		横胴縁	500	縦張り	釘打ち	×	×	注 (※3・4)	×	○	○	○
		縦胴縁	500	縦張り	釘打ち	×	×	×	×	×	注 (※2・5・6)	注 (※2・5・6)
鉄骨下地軸組工法		C形鋼 縦胴縁	606	横張り	通気金具	○	○	○	○	×	×	×
		C形鋼 横胴縁	606	縦張り	縦張り 通気金具	×	×	注 (※3)	×	×	×	×
	606	縦木胴縁 厚み33mm 以上	500	横張り	釘打ち	×	×	—	—	○	×	×
	606	横木胴縁 厚み33mm 以上	500	縦張り	釘打ち	×	×	—	—	○	○	○

ご注意：留付金具、ビス、釘の留付間隔は、下記および「モエン標準施工法」「各部の基本納まり図」をご参照ください。

※1 木造枠組み工法（ツーバイフォー）の場合、事前に屋根工事、内装工事などの荷重が十分にかかっているかを必ず元請け会社様にご確認ください。

※2 長手方向の釘打ち間隔は@200mm以下としてください。

※3 縦張り施工対応商品のみです。

※4 釘打ち施工は可能ですが、金具施工をお勧めいたします。（ただし金具施工専用用品は除く。）

※5 モエン中間部の釘打ちは幅方向3本留めですが、上下端部の釘打ちは幅方向5本留めとしてください。また、そのために縦胴縁間の中央に補助胴縁を入れてください。

※6 1m幅板のみ施工可能です。

※7 ドライジョイント工法の下地基準は別冊Fu-geカタログでご確認ください。

※8 左右接合部は通気金具工法用スパンホルダーをご使用ください。

※9 一般部は縦胴縁、左右接合部は幅90mm以上の受け材となります。

鉄骨下地へのビス留め施工

鉄骨下地へのビス留めによるモエンの直張り施工は禁止です。